

たっちの発行は年3回です。次号の発行は平成31年(2019年)6月10日です。

たっち

立川市教育だより

●今号の主な内容

- 2面 … 全中学校に中学校特別支援教室『プラス』を順次導入します/若葉台小学校の校章が決定しました
 - 3面 … 平成30年度教育委員会表彰/新委員の任命
 - 4面 … 立川教育フォーラム開催/図書館音楽配信サービスの開始
- 編集・発行/立川市教育委員会
〒190-8666 立川市泉町1156-9
☎042(523)2111(市役所代表)
立川市ホームページ
<http://www.city.tachikawa.lg.jp/>



「科学」っておもしろい!!

立川の小学生、宇宙エレベーター
ロボット競技会で
\\「全国3位」!!\\



科学教育センター小学生チームが快挙!

立川市科学教育センターから、小・中学生9チームが予選に出場し、2チームが全国大会への切符を手にしました。平成30年11月11日に行われた全国大会では、第八小学校の5年生チーム「立川 Eight」が小学生部門第3位となる快挙を収めました!

宇宙エレベーターロボット競技会とは?

地球と宇宙をつなぐ夢の輸送システム「宇宙エレベーター」。これをブロックでできたプログラミング教材で再現し、天井からつるした『ステーション』までピンポン玉を運ぶ時間を競います。今年も、地区予選を勝ち抜いた全国の小・中・高校生が熱戦を繰り広げました。受賞した子どもたちは、「将来、宇宙エレベーターを作る仕事に就きたい!」と将来の夢を話していました。

\\ 理科って楽しい!! \\

科学教育センターの主な取組

科学教育センターとは?

昭和39年に設立し、正式名称は、立川市立小学校科学教育センター。会場は第八小学校の理科室を中心に活動しています。

市内19校の5、6年生を対象に、科学の学習を通して子どもたちの探究心を伸ばし、理科好きな子どもを増やして学力向上を図ることを目的としています。具体的には、実験観察講座、校外学習などを開くとともに、宇宙エレベーターロボット競技会にも参加しています。今年度は、過去最高199人の子どもたちが参加し、体験を通して科学を楽しく学びました。



静電気の不思議



いかの解剖



電子オルゴール作り



火起こし体験

ほかにも、
こんなことを
やっています!

- レンズの仕組み～望遠鏡作り～
- 中学校の先生による実験観察～天体の学習～
- 磁界と電流～超伝導とドライアイスの実験～
- 植物の不思議～でんぷんの実験～
- プラネタリウム見学～ in府中郷土の森～
- 感覚の科学～錯覚の体験～

☎指導課・内線2499